

# エジプト救命士指導者視察団来署



胸骨圧迫訓練評価システム「しんのすけくん」体験者からは、「胸骨圧迫の実施状況をリアルタイムで確認でき、大変有意義な訓練となった。帰国後、救急医療の現場で役立てていきたい。」との感想をいただきました。



6月6日、エジプト・アラブ共和国から救急救命士指導者10名が来署しました。この視察は、国士舘大学による人材育成事業(エジプト・日本教育パートナーシップ)に基づく研修の一環で、多摩指令室、多摩航空センターに続き、立川消防署の視察に訪れました。

署長表敬では記念品を進呈し、喜ぶ顔を見ることができました。その後は、救急活動の概要説明や、胸骨圧迫訓練評価システム「しんのすけくん」の体験、救急資器材の見学など真剣に取り組んでいました。

この視察が、エジプトの救急医療教育の一助になると幸いです。

〈文責:救急係〉